## お知らせる

(一財)北海道開発協会

## 「北海道観光50年の軌跡」-2022(令和4)年3月発行-のご案内

観光は、1970年の大阪万博を契機に大衆化が 進みました。

北海道観光も、知床ブームや航空路線の拡大などによって、道外から多くの旅行客が訪れるようになりました。

また、過疎化に悩む地域では、観光開発が活性化の切り札として期待され、各地でスキー場や温泉ホテルなどが建設されました。鉄道や観光バスが団体旅行客を全道に運び、2000年代はじめには観光入込客数が1億4千万人を超えました。その後も、外国人観光客の増加によって、道内の観光地は活況を呈しました。

現在は、2020年に入ってからの新型コロナウイルス感染拡大により、インバウンド需要が蒸発するなど、北海道観光は大きな転機を迎えています。

しかし、北海道の豊かな自然や四季折々の美 しい風景、各地の新鮮な食材など、北海道観光 50% (Manual Andrews ) 1 (Manual Andrews ) 1

の優れたポテンシャルは変わるものではありません。こうした状況であるからこそ、これまでの北海道観光の展開を客観的に把握するとともに、様々な観光産業の分野で、現在の地位を築き上げてきた歩みを振り返ることで、コロナ後の再興への道筋を探ることができるのではないでしょうか。

北海道開発協会では、北海道の幅広い観光産業や主要観光地の現場に精通している方々に ヒアリングを行い、5つの分野で42人の方々に執筆いただき、「北海道観光50年の軌跡」とし て取りまとめました。併せて、行政や交通事業者、宿泊など観光産業分野の経年データを可 能な限り集約し、グラフ等によって表示しています。

なお本冊子は、道内の公立及び大学図書館・市町村観光担当部署等に送付しております。

## 【本冊子に関する問い合わせ先】

一般財団法人北海道開発協会開発調査総合研究所

Mail: kenkyujo@hkk.or.jp FAX: (011)709-5225 TEL: (011)709-5213

担当:中村・黒田まで

## 「北海道観光50年の軌跡」の構成

「北海道観光50年の軌跡」の構成			執筆者	
	項目	中項目	所属・役職	氏 名
I	グラフで見るオ	└── 比海道観光 観光入込と50年	の主な出来事(海外・国内・道内)	
I	北海道観光の概		札幌大学名誉教授	佐藤 郁夫
Ш			北海道港運協会専務理事・元北海道運輸局観光部長	石橋 圓行
			北海道エアポート(株) 営業開発本部観光開発部担当部長 前北海道運輸局観光部長	安田 稔幸
			北洋銀行地域産業支援部特任審議役 元北海道経済部観光振興監	神姿子
IV	観光事業の 50年	1.鉄道	(株交通新聞社執行役員北海道支社長 北海道観光資源創造センター理事長	が谷 英一 永山 茂
		2.航空	前(公社)北海道観光振興機構シニアアドバイザー・ 現北海道エアポート(株社長付(元JAS・JAL)	加藤 高弘
			札幌国際大学教授(元ANA・エアドゥ)	吉田 和彦
			日本航空㈱京都支店長・前北海道地区副支配人	安部 圭太
			元日本航空札幌支店支店長代理	児玉 久美子
		3.バス	HKB傑代表取締役社長	田中 富雄
		4.旅客船	北海道旅客船協会長・ハートランドフェリー㈱代表取締役社長	蔦井 孝典
		5.道路・レンタカー	北海道建設業信用保証㈱理事・元国土交通省北海道局長	和泉 晶裕
		6.スキー・ゴルフ場	北海道大学観光学高等研究センター客員教授	遠藤 正
		7 京治	鶴雅ホールディングス㈱代表取締役社長	大西 雅之
		7.宿泊	㈱アンビックス副会長	前川 勝美
		8.旅行業・MICE	元近畿日本ツーリスト北海道㈱代表取締役社長 (公社)北海道観光振興機構専務理事	佐藤 誠之
			前㈱日本旅行北海道代表取締役社長	落合 周次
			前(公財)札幌国際プラザ企画事業部長 NPOコンベンション札幌ネットワーク副理事長	根子 俊彦
		9.観光施設・土産品	前㈱さっぽろテレビ塔代表取締役社長	高山 裕史
			五稜郭タワー㈱代表取締役会長	中野豊
			㈱HPI代表取締役会長	井上 俊彌
V	観光地の50年	1.函館	前函館山ロープウェイ㈱代表取締役専務	櫻井 健治
		2.小樽	小樽市総合博物館館長	石川 直章
		3.ニセコ	㈱NAC代表取締役	ロス・フィンドレー
		4.札幌	(一社)札幌観光協会会長	柴田 龍
		4 . ተር የፓር	(一社)YOSAKOIソーラン祭り組織委員会長	星野 尚夫
		5.登別	㈱第一滝本館代表取締役	南 智子
		6.洞爺湖	(一社)洞爺湖温泉観光協会長・洞爺湖汽船㈱代表取締役社長	大西 英生
		7.層雲峡	(一社)層雲峡観光協会長・西野目産業㈱代表取締役会長	西野目 信雄
		8.知床	㈱知床第一ホテル代表取締役会長	上野 洋司
		9.富良野	富良野ナチュラクスホテル専務取締役	石平 清美
		10.トマム	前占冠村長	中村博
		11.豊富温泉	北海道豊富温泉 川島旅館 三代目女将	松本 美穂
VI	北海道観光、 発展の条件	1.金融機関	元北海道拓殖銀行出身	東陽一
			元北海道東北開発公庫出身	坂上 修二
			元北海道東北開発公庫出身・㈱えんれいしゃ調査役	阿部 欣司
			大地みらい信用金庫理事長	遠藤 修一
		2.人材育成	野口観光㈱代表取締役社長	野口 秀夫
		3.インターネット	北海道バリュースコープ㈱代表取締役	三浦 重道
		4.インバウンド	(一財)北海道開発協会開発調査総合研究所研究員	中村 正
		5.滞在型観光	(株)ライヴ環境計画代表取締役 NPO法人ガーデンアイランド北海道理事・事務局長	有山 忠男
VII	明日の北海道観	└────────────────────────────────────	北海道の観光と展望に関する研究会	委員6名
		のいっちいく 注吹ム	・データ等は北海道インバウンドインフォに保管	<u> </u>
関係	系資料一覧 ————————————————————————————————————		http://inbound-jp.info/50years/	